



マイナンバーカードには多くの問題があることを指摘してきましたが、社会保険労務士向けのクラウドサービス（データをネットで処理する）が攻撃され使えなくなつてから17日経つても回復しておりません。ここではマイナンバーを含む情報漏洩の可能性があると指摘されています。

私は、バーゲンセールや食べ放題の店には入りません。釣られて余分な物を買ったり食べたりしては、ろくなことがないからです。「マイナンバーカードを作り、キャッシュレス決済と健康保険証を紐づけ、公金受取口座を登録すると2万円分のマイナポイントがもらえる。」という勧誘を聞いた時、政府も危ないことをする、と思ひ、決して作るまいと決めました。お金で釣るといふことは、釣る側にそれ以上のメリットがあり、釣られる側にそれ以上のデメリットがあるということが経済の法則です。

個人ごとですが、私が6月15日に胆嚢摘出の全身麻酔腹腔鏡手術をしました。胆石が大きくなり、食後に肝臓下部に違和感を覚え、横になりにくくなつたからです。胆嚢は胆汁を蓄えておくだけの臓器ですから、切除してもそれほど支障はないので元気なうちに切除しておこうと思ひました。

気持ち良い目覚めで麻酔から覚め、手術室の方々に声を掛けられたのですぐにお礼をしました。尿管カテーテルは変なのですぐに外してもらいました。点滴は翌日まで続いたので、尿はよく出るのですが、尿管に痛みが半日くらいありました。お腹に4カ所穴を開け、切つたお臍は起き上がる時や動く時には痛さを覚えました。「痛かつたら痛み止めを出しますから」と言われたのですが、我慢できないほどではないので、もらいませんでした。歩くとお臍が痛いのですが、屈むとみつもないので背筋を伸ばしていました。執刀医が術後や食事中に来院された時も、「しつかりと背筋を伸ばしているのが驚きました。普段からよほど鍛えているのですね。」と褒められ、なんと術後45時間で退院できました。退院する土曜日は娘が迎えに来てくれたのですが、「娘さんは面会室で待っています。」と言われただけなので、入院用の大きな荷物と本などが入つたバッグを自分で持つて挨拶をしながら50mくらい歩いたので娘に驚かれました。

老化の原因の多くは筋肉の不足なので、私は筋肉を増やすことに務めており、筋肉量、骨量、基礎代謝は今でも青年並みです。術後1週間で殆ど普段の生活に戻りました。政府もあまり信用できなくなつた昨今、災害対策にも肉體強化をお勧めします。

事務長 柏崎久雄

### 感染症で受診される方へ

発熱やくしゃみ・咳症状のある方、水ぼうそう等伝染性疾患の子どもの方は、入口、待合室・診察室、会計の流れが異なります。また、トイレ後のハンドソープによる手洗いにご協力ください。

#### ★ 入口

正面入口横の中央通路のインターホンを押してください。

#### ★ 待合室・診察室

2階の、第二待合室です。

#### ★ 会計

疾患によっては、廊下会計となる場合があります。

### ヨーゼフのキャンペーン

カルマゲD3、カルマゲ7、D3プラス  
8月8日(火)までです。

聖書を読む会 7/11(火)13:40~

- \* 新型コロナウイルスの感染対策が緩和されましたが、これまで同様、院内に入る前にマスクを付け、入り口に置いてあるアルコール消毒薬で手を十分に殺菌してください。周りの人にご配慮ください。トイレは待合室毎に指定の所をご利用ください。
- \* 当院では、体調の悪い方が新型コロナウイルスなどに感染しない為に、5月以降も発熱外来を継続しています。午前は10時~11時、午後は14時~15時10分までで、電話予約が必要です。来院時は裏のインターホンでお知らせください。発熱があつても、この予約を守らないで来院された場合、治療をお断りすることもありますので、ご注意ください。通常診察は、この時間も並行しておこないます。
- \* 夏季休暇は8月10日(木)~17日(木)です。
- \* 予約診療を来院による普通診療と並行して受け付けています。ウエブ問診もおこなっています。受診時に記入する問診票を事前入力できます。
- \* 病児保育は、他院で受診しても、当院長の診察を必須条件として利用していただけます。新型コロナに感染している場合には利用することはできません。

## < マイナンバーカードについて III >

マイナンバーカードについては、もうお伝えしないと思っていたのですが、予想通り大きな問題が多く起こってトラブルとなっています。気がかりなことは、日本人は政府のすることやセキュリティに対して、そして商取引や他人に対して安易に信用して同意してしまうことです。マイナンバーカードについても、きちんと調べたり判断したりすることなく、「政府がすることだから」、「義務だから」として安易に取得しているのではないのでしょうか。

相変わらず、詐欺に騙される人が多く、また、最近は闇バイトなどに加わってしまう人さえも多くなっています。損害を負ったり、事故を起こしたり、事件に巻き込まれてから後悔しても、そのダメージを回復することは難しく、人生や生活に大きな支障を来してしまいます。

### 1. セキュリティーに関して

#### A. 暗証番号の管理

マイナンバーカードの4桁の暗証番号というのは、非常に危険の多いものです。現在のネットにある銀行や会社やカードなどの暗証番号は、最低8桁以上で数字だけではだめで、アルファベットや記号を加えなければ登録されません。

そして、預金の引き出しや振込については、さらに別の認証方法が追加して必要です。

また、その数字も誕生日や電話番号など、多くのものに同じ番号を使っている人が非常に多いので、一つ知られたら、他のことにも安易に採用されてしまいます。

#### ① パスワード管理ソフトの利用

ネット利用にはパスワード管理ソフトを利用することをお勧めします。そして、そのソフトを利用する全てのパソコンやスマホなどに使うのです。

#### ② 金庫に保管

「金庫など持つほど金持ちではない。面倒だ。」という人もおられますが、盗まれたり騙されたりした場合の損失を考えれば、必ず必要なものです。持ち歩けるような軽いものではないけません。仕事や金銭の出し入れは、金庫のある場所だと決めることは大事です。

金庫には、利用する項目毎のパスワードを入れておきましょう。

#### B. 一つのサイトに多くの情報や金銭・財産を入れない。

政府が、マイナンバーカードにありえないほどの個人情報を含めようとしています（5月号参照）。これは、非常に危険なことで、他の国ではこれを限定的なものに縮小しようと改善を始めた。

岸田首相は、マイナンバーカードの全データをこの秋までに再点検するように指示しましたが、これほど多くの情報を国民から集めようとしたシステムの総点検だけでなく、全データの再点検など、今年中にできるはずがありません。点検というのは、人手がかかるので、またミスが起こってくるでしょう。

#### ① マイナンバーカードへの紐づけはなるべくしない

保険証だけでなく、運転免許証、介護保険などを紐づけた場合、そのシステムの不具合やカードの紛失によるデメリットは途方もなく拡大していきます。

#### ② カードやサイトにあまり多くの情報を載せない

たとえば、Facebookに誕生日を載せている人が多くおり、多くの人に祝われて喜んでいますが、誕生日というのは、本人確認の重要な個人情報です。そのサイトやカードだけならともかく、公表するものではありません。サイトの記入欄に安易に記入してはいけません。あまりに多くの個人情報を記載しなければならないサイトは、危険かもしれません。

#### ③ 資産や預金は分割して管理する

外国の銀行が幾つか潰れましたが、それは急激な預金引き出しによるものです。日本の銀行も

預金流出による倒産を恐れて1日の引き出し額を制限するようになりました。今後、銀行や企業は大きな会社でも淘汰されていきます。情報だけでなく、資産も分散管理するのがリスク管理です。全ての情報をまとめて管理しようとするということは、サイバーテロの絶好の餌食になるのです。

## 2. マイナ保険証について

マイナンバーカードの取得は国民の義務ではありません。マイナ保険証も義務ではありません。だからこそ、マイナポイントなどの餌を付けて、取得させようとしているのです。そして、健康保険証の原則廃止が法律で決まりましたが、それではマイナ保険証を持たないと保健医療が受けられないかという点、それは現行の法律ではできません。マイナ保険証を持たない人に交付される「資格確認書」は、無料で交付しなければならず、その廃止をすることも有料化することも認められません。また、現在起こっているマイナ保険証の多くの問題は、岸田首相の指示でも2024年の秋までに解決するはずがありません。その後一年間発行済みの保険証を使えることにしていますが、政府がこれを限定することはできません。さらに、あまりに多くのマイナ保険証の諸問題により、与党の中でも2024年秋に健康保険証を廃止するのは無理ではないかという意見も出ています。

### ① 医療情報のクラウド化について

東日本大震災では、ネットだけでなく電気が通じなくなり、マリヤ・クリニックでは発電機を用いて診察用の電子カルテだけで診察し、診療費は後日払いにしました。地域医療はそうのように万全な状態ではなくても患者さんを診ることが大事です。

マリヤ・クリニックでは、電子カルテを最も早い時期に導入しましたが、その後も値段が安いクラウドサーバーは用いずに、独自サーバーを用いて運用しています。それは、クラウドでは、ネットに侵入されたりシステムに異常が出たりした場合に長期間用いることができなくなるからです。実際、大きな病院の医療システムにハッカーが侵入して長期間診察をすることができなかった事例があります。

政府を挙げて医療情報をマイナポータルに集めるということは、莫大な経費が掛かるとともに、そのトラブルが人命に危険を及ぼすことから考えて、適切な判断とは思えません。その働きと効果が大きいほど、ハッカーが侵入して金銭の要求や改ざんをしようとしてくるからです。

### ② 個人医療情報の管理について

アメリカの映画では個人データを勝手に変えられて、その人が犯罪者になったり、エリートになったり、異なった履歴が書き込まれたりしていました。マイナ保険証でも、違う人の個人情報の間違って紐づけされてしまっています。これは、患者の生命に関わる重大なことです。個人の医療情報をどこの医療機関でも見られるということは、簡単に改ざんや誤記入されることもありうるということです。

### ③ 保険証の管理や紛失について

介護施設では入所者の健康保険証を預かって医療機関に掛かる際に利用しています。しかし、マイナカードを預けても暗証番号を教えないと、認知症患者を含めて医療機関に通うことができません。それは、マイナポータルにある多くの重要な個人情報にもアクセスできるということで多くの問題やトラブルが予想され、施設の側でも、入所者も、その家族も困惑しています。

保険証を紛失した場合に、政府は再発行をなるべく早くするとのことですが、しかし、紛失或いは悪用された時に、政府は保証しないとしています。日本社会は、管理をきちんとするようにと自己責任を強調することが多いようですが、人はミスをするものですし、悪人は人の資産を盗用しようと悪意を働かせるものです。善意の普通人は対抗できません。

## 3. ITリテラシーについて

リテラシーとは、「情報を適切に理解、解釈して活用すること」を意味しますが、日本の指導者層は若い頃からコンピューターに関わっていない人が多く、IT (Information Technology=情

報技術)、ICT (Information and Communication Technology=情報通信科学) に長けていません。それを専門家に教えられて便利なものとして利点だけを掴んでいるようです。AI (Artificial intelligence=人工知能) についても、諸外国はその利用について警戒しているのに、日本政府は安易に利用を勧めようとしています。

AIの基盤となる技術を生み出したトロント大学のジェフリー・ヒントン名誉教授は、AIの進展によってネット上に流れる嘘の画像などについて「真実を見分けることが難しくなる」と指摘しました。また、AIが人間の雇用を奪う可能性のほか、悪意を持つ人による利用に懸念を示し、AIが「自律的な兵器」になりうることも危惧しています。AI技術の進歩が「社会と人類に深刻なリスクをもたらす」とし、制御できる方法を見つけるまで技術を拡大させるべきではないと指摘しました。

ITなどが便利になるほどに、その使い方に詳しい一部の人々に悪用される可能性が高くなってきます。そして、人々への配慮や心のこもった仕事が軽視され、日本の伝統的社会体制や生活が崩壊していくのです。

マイナンバーカードに非常に多くの情報を一元化しようとする日本政府の試みは、ITの利益集団に惑わされてITの怖さを知らない人々(政府も)が多くを経費を費やしてしまう愚かな政策のように思われます。既にマイナンバーカード関連予算は2兆円を超えていますが、それに見合う成果は上げられず、国民にとっては迷惑なものとなっています。

新型コロナワクチンも突然国家予算に相当する80兆円もの支出がなされましたが、その効果はその支出に見合ったものではありませんでした。その莫大なお金は、一部の企業や人々の利得になったことは間違いありません。東京オリンピックでも多くの裏資金が一部の人に流れたことが明らかになってきました。

#### 4. マリヤ・クリニックの目指すもの

まずは、善良で優しい院長の診察とそれを助けるスタッフ一同による心のこもった地域医療を続けていきます。医療機器やPCと電子機器はそれを助ける手段にすぎません。

日本でも分子整合栄養医学が広まってきましたが、どうも薬剤をサプリメントに置き換えただけのものになっているようです。私たちは症状や病状の原因を身体に支障の少ない検査で追及し、その症状を抑える(対症療法)ことも行いながら、むしろその原因を身体の生体恒常性(ホメオスターシス)を高めることによって対処していくことを試みていくつもりです。

それによって、精神症状の原因となりうる機能性低血糖症を啓発し、治らないといわれていた発達障害の治療にも成果を上げています。むしろ、その他の多くの病気や症状を改善してきました。分子整合栄養医学は、単にサプリメントを摂るということではなく、生活や考え方、そして運動や睡眠、その他多くのことに関わって治していくという医学です。



マリヤ・クリニック【公式】  
YouTube

今回は発達障害の特徴と治療について、  
分かりやすく説明しています。



チャンネル登録をお願いします

《 診療時間 》

月曜～金曜 (午前 8 時 30 分～11 時 30 分、午後 2 時～5 時 10 分)  
土曜 (午前 8 時 30 分～11 時 30 分、午後 2 時～4 時 30 分)  
休診日 木曜、日曜、祝日、年末年始

- ・各種健康保険取扱機関
- ・生活保護指定機関
- ・介護保険取扱機関
- ・特定疾患取扱機関
- ・結核予防法指定機関
- ・自立支援医療機関
- ・身体障害者認定医
- ・各種健康診断
- ・小中台小学校校医
- ・栄養医学(分子整合医学)



(携帯サイトへ)